

東北地方 1 か月予報

(3 月 2 3 日から 4 月 2 2 日までの天候見通し)

平成 1 4 年 3 月 2 2 日
仙台管区气象台発表

< 予想される向こう 1 か月の天候 >

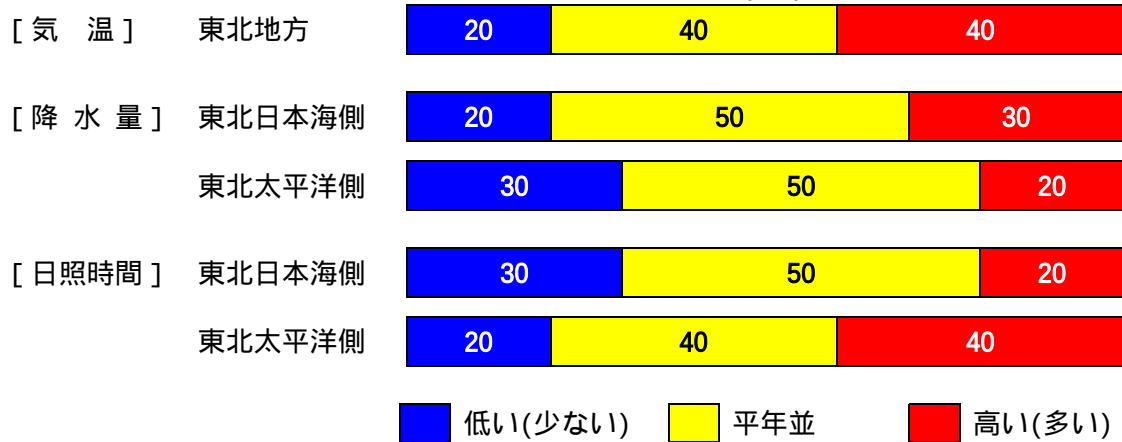
向こう 1 か月の可能性の大きな天候は以下のとおりです。

天気は概ね周期的に変わり、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

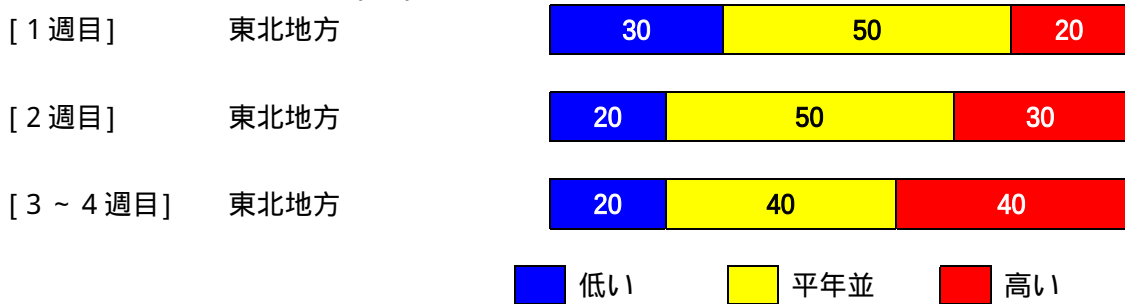
向こう 1 か月の気温は平年並か高く、降水量は平年並、日照時間も平年並でしょう。

気温は、1 週目、2 週目は平年並、3 ~ 4 週目は平年並か高い見込みです。

< 向こう 1 か月の気温，降水量，日照時間の各階級の確率 (%) >



< 気温経過の各階級の確率 (%) >



< 予報の対象期間 >

1 か月 : 3 月 2 3 日 (土) ~ 4 月 2 2 日 (月)
1 週目 : 3 月 2 3 日 (土) ~ 3 月 2 9 日 (金)
2 週目 : 3 月 3 0 日 (土) ~ 4 月 5 日 (金)
3 ~ 4 週目 : 4 月 6 日 (土) ~ 4 月 1 9 日 (金)

< 次回発表予定等 >

1 か月予報 : 毎週金曜日 1 4 時 3 0 分 次回は 3 月 2 9 日
3 か月予報 : 4 月 2 2 日 (月) 1 4 時 0 0 分

< 参考資料（平年並の範囲等） >

（１）30 年平均値（向こう 1 か月の平均気温，降水量，日照時間と 1 週目，2 週目，3 ～ 4 週目の平均気温）

	気 温 ()	降 水 量 (mm)	日照時間 (時間)	気 温 ()		
				1 週目	2 週目	3 ～ 4 週目
大船渡	7.3	132.4	175.8	4.8	6.4	8.4
新庄	6.1	107.6	145.0	3.3	4.7	7.4
若松	7.7	68.8	166.9	4.6	6.4	9.1
深浦	6.6	95.4	168.6	4.1	5.7	7.8
青森	6.1	65.1	182.0	3.5	5.1	7.4
むつ	5.5	81.3	188.6	2.9	4.6	6.6
八戸	6.5	57.3	192.8	3.8	5.6	7.6
秋田	7.4	115.3	173.0	4.8	6.4	8.7
盛岡	6.4	95.0	174.7	3.4	5.2	7.7
宮古	6.9	98.2	191.7	4.4	6.1	8.1
酒田	8.1	107.9	166.3	5.6	7.1	9.3
山形	7.7	69.1	172.4	4.6	6.4	9.1
仙台	8.4	94.4	190.7	5.8	7.4	9.5
石巻	7.5	89.6	194.2	5.1	6.6	8.6
福島	9.2	84.4	188.2	6.3	8.1	10.6
白河	7.9	100.6	185.1	5.0	6.7	9.1
小名浜	9.6	131.4	186.3	7.3	8.7	10.6

なお、気温，降水量，日照時間の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

（２）1971～2000 年のデータに基づいた向こう 1 か月地域平均の気温，降水量，日照時間の平年差（比）の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差 ()	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)
東北地方	-0.3 ～ +0.4	84 ～ 113	96 ～ 105
東北日本海側	-0.4 ～ +0.4	87 ～ 108	96 ～ 105
東北太平洋側	-0.3 ～ +0.4	79 ～ 115	96 ～ 105

（３）この予報期間の 1 週目，2 週目，3 ～ 4 週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1 週目	2 週目	3 ～ 4 週目
東北地方	-0.5 ～ +0.6	-0.5 ～ +0.6	-0.4 ～ +0.4
東北日本海側	-0.5 ～ +0.6	-0.6 ～ +0.7	-0.5 ～ +0.4
東北太平洋側	-0.5 ～ +0.6	-0.6 ～ +0.7	-0.4 ～ +0.3

< 参考資料（利用上の注意） >

（１）気温・降水量等は、「低い（少ない）」「平年並」「高い（多い）」の 3 つの階級で予報します。階級の幅は、1971～2000 年の 30 年間に於ける各階級の出現率が等分（それぞれ 33 %）となるように決めてあります（気候的出現率と呼びます）。

（２）確率は、予報した階級が実際に起こる割合（出現率）を表しています。たとえば、確率 60 % の予報 10 例では、そのうちの 6 回で予報した階級が実際に起こり、4 回で起こらないことが想定されます。また、統計的に有意性の高い予測資料が得られた場合には気候的出現率（各階級ともに 33 %）から大きく隔たった確率（10 %や 60 %、70 %など）を付けられますが、有意性が低い場合には気候的出現率と同じかそれと同程度（30 %、40 %）の確率しか付けられません。

（３）晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い（少ない）場合は「平年に比べて多い（少ない）」、また平年の日数と同程度に多い（少ない）場合には「平年と同様に多い（少ない）」と表現します。なお、単に多い（少ない）と表現した場合には対象期間の 2 分の 1 より多い（少ない）ことを意味します。

東北地方 1 か月予報解説資料

平成 14 年 3 月 22 日 仙台湾区気象台

1. 可能性の大きな天候の特徴

向こう 1 か月(3 月 23 日～4 月 22 日)：

天気は概ね周期的に変わり、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。
平均気温は平年並か高いでしょう。

1 週目(3 月 23 日～3 月 29 日)：

期間の初めと中頃に気圧の谷が通過するため、天気がくずれるでしょう。気圧の谷の通過後は寒気の影響で東北日本海側では雪または雨の降る日がありますが、東北太平洋側では概ね晴れるでしょう。

平均気温は平年並でしょう。

2 週目(3 月 30 日～4 月 5 日)：

天気は周期的に変わるでしょう。

平均気温は平年並でしょう。

3～4 週目(4 月 6 日～4 月 19 日)：

天気は概ね周期的に変わるでしょう。

平均気温は平年並か高いでしょう。

平年の晴れ日数

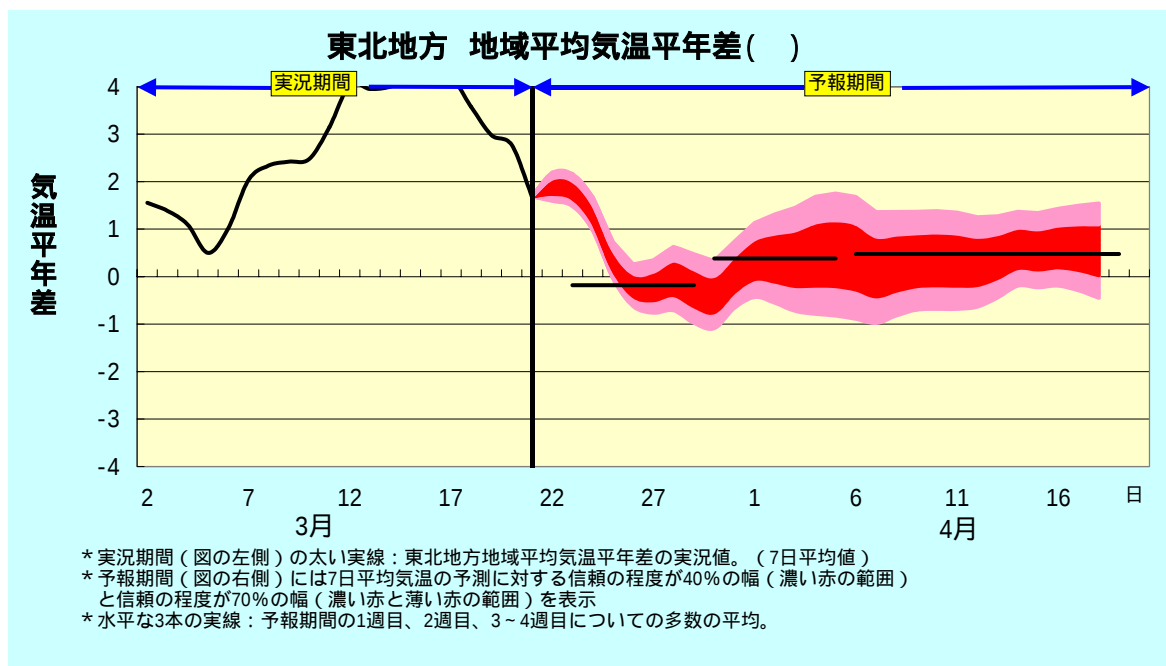
	向こう 28 日間	1 週目	2 週目	3～4 週目
東北日本海側	14.8 日	3.6 日	3.7 日	7.5 日
東北太平洋側	17.1 日	4.5 日	4.4 日	8.2 日

2. 東北地方の地域平均気温平年差の実況と予測結果

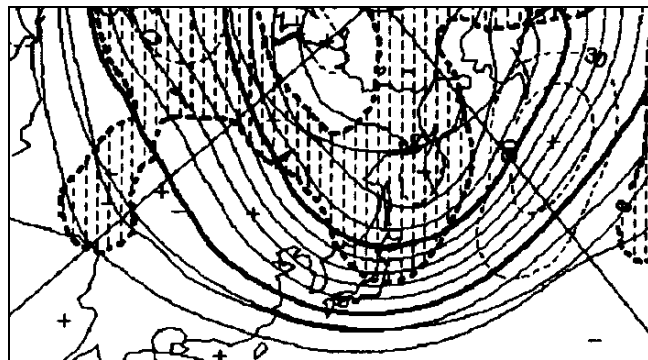
気温は、1 週目、2 週目は「平年並」、3～4 週目は「高い」を予測している。

予報は、その他の資料から 3～4 週目を「平年並か高い」とし、1 週目、2 週目は予測どおりとする。

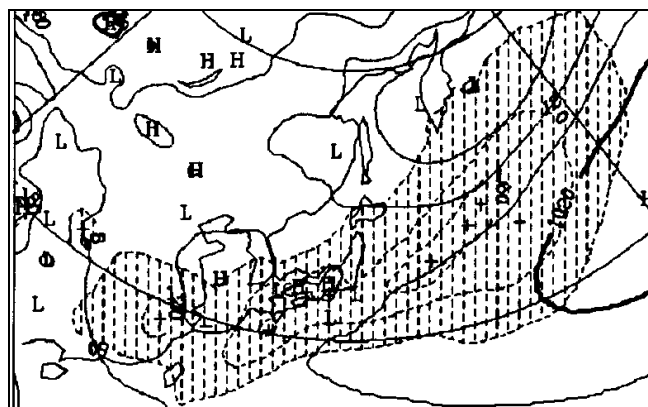
なお、数値予報の信頼度は小さい。



3. 循環場の特徴（アンサンブル平均天気図）



月平均の 500hPa 高度・偏差
等高線：60m 毎、偏差：30m 毎、陰影部：負偏差



月平均の地上気圧と降水量
等圧線：4hPa 毎、降水量：40mm 毎、陰影部：80mm 以上

500hPa 高度・偏差

月平均で見ると、北日本以北は弱い負偏差だが、極東中・低緯度は正偏差となっている。

偏西風の流は東西流が卓越し、天気は概ね周期変化する。

週別（図略）では、1 週目は、日本付近は広く負偏差に覆われる。2 週目は、本州から東海上にかけて負偏差域だが、1 週目よりも偏差は小さい。3～4 週目は、極東域は弱い正偏差。

地上気圧と降水量

月平均で見ると、日本付近の等圧線は疎らで、天気は概ね周期変化する。

降水域は日本付近を広く覆っているが、日本の南岸は相対的に低圧部となっており、これに対応してまとまった降水域が広がる。

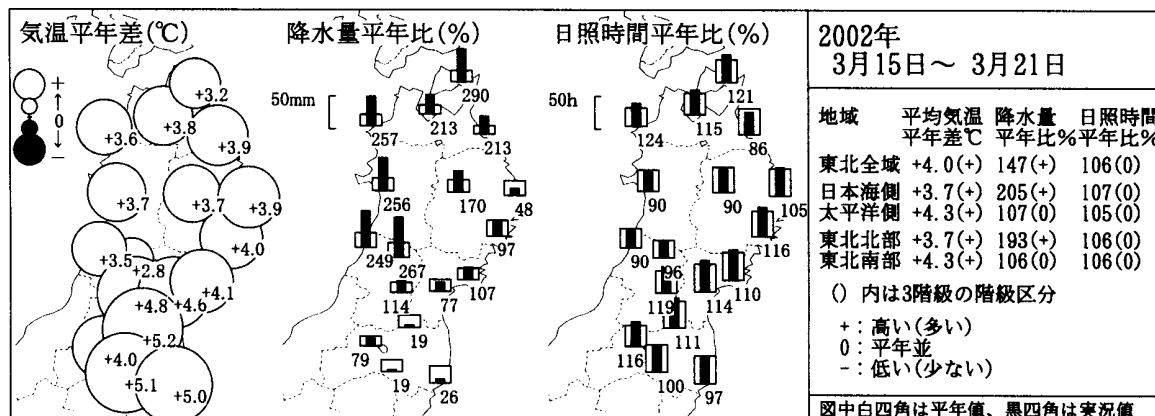
週別（図略）では、1 週目はカムチャッカ半島付近と日本の南岸に低圧部がみられる。2 週目は、カムチャッカ半島付近の低圧部は 1 週目に比べて弱くなり、気圧配置ははっきりしない。3～4 週目は月平均とほぼ同様。

4. 最近 1 週間（3 月 15 日～3 月 21 日）の天候の経過

この期間、気圧の谷が短い周期で通過したが、一時雨か雷雨となる程度で、天気の崩れは小さかった。このため空気が乾燥した状態が続き、17日には宮城県丸森町で山火が発生した。

21日は、南から暖かい空気が入ったため、深浦で19.5、青森で20.1（共に3月としては第1位）と、東北北部を中心に気温が高くなった。

平均気温は、東北地方で平年差+4.0 と高かった。降水量は、東北日本海側で平年比205%と多く、東北太平洋側で平年比107%と平年並。日照時間は、東北地方で平年比106%と平年並。



最近 1 週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）